

# 人工股関節置換術を受ける患者様

患者様用

月日(日時)	/	/	/	/	/ ~ /	/	/ ~ /	/
経過(病日等)	入院日	手術当日	術後1日	術後2日	術後1週(術後3日~5日)	術後6日目	術後2週間(術後7日~20日)	術後21日目退院
達成目標	<input type="checkbox"/> 入院生活の説明が理解出来る <input type="checkbox"/> 手術の必要性が理解でき、手術に同意している	<input type="checkbox"/> 麻酔・手術に対して不安が最小限である <input type="checkbox"/> 傷の痛みや他の苦痛が和らぐ <input type="checkbox"/> 深部静脈血栓の徴候がない <input type="checkbox"/> 著明な出血がない	<input type="checkbox"/> 下肢のしびれや冷感がなく、痛みが緩和される <input type="checkbox"/> 股関節脱臼を起こさない <input type="checkbox"/> 深部静脈血栓の徴候がない <input type="checkbox"/> 創の感染徴候がない		<input type="checkbox"/> 股関節脱臼を起こさない <input type="checkbox"/> 創の感染徴候がない <input type="checkbox"/> 疼痛コントロールができ、リハビリが継続的にできる		<input type="checkbox"/> 股関節脱臼を起こさない <input type="checkbox"/> 疼痛コントロールができ、リハビリが継続的にできる	(退院基準) <input type="checkbox"/> 一本杖歩行や階段昇降ができる <input type="checkbox"/> 股関節脱臼を起こさない
食事	・夕食まで食事ができます 	・手術終了まで絶飲食になります ・手術後、腹部の動きを確認後 飲水できます	・通常の食事になります					
清潔	・入浴をしていただきます	・手術前に入浴していただきます	・看護師が身体を拭きます		・1日おきに看護師が身体を拭きます		・抜糸後入浴できます	
検査治療処置	・採血があります	・手術1時間前に安定剤を服用します ・術前に500ml点滴2本と抗生薬の点滴をします ・手術後に500mlの点滴3本と抗生薬の点滴があります ・必要時、鎮痛剤(坐薬)を使用します ・弾性ストッキングを装着します(はずす許可ができるまで装着しておきます) ・傷口にチューブが入ってきます 	・朝夕抗生薬の点滴と500mlの点滴が2本あります 	・ドレーンを抜きます	・3日目にガーゼ交換があります  ・血栓予防の内服薬が開始になります ・3日目に採血があります	・500mlの点滴が1本あります ・ガーゼ交換があります ・痛み止めのチューブを抜きます ・抗生物質と痛み止めの内服薬が出ます ・採血があります	・術後10日目に抜糸をします ・次の日、傷口の確認をします	・弾性ストッキングを脱ぎます 
活動・安静度リハビリ	・制限ありません	・手術後はベッド上安静です	・リハビリ開始	・傷口のチューブが抜けてベットから移動できます	・歩行練習を行います 平行棒から歩行器・杖歩行となります ・車椅子移動ができるようになります		・10日目頃より階段昇降の練習をします	・退院後も外来通院でリハビリを行います
排泄	・排便の確認をします ・排便無ければ浣腸します	・手術後尿の管が入ってます			・状態によって尿の管を抜きます			
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	<看護師に渡すもの> ・持参した薬 ・入院申込書 ・入院問診票 ・承諾書 	・手術前に、入れ歯・指輪・ネックレス・眼鏡 ヘアピン等は、はずして下さい ・手術後、主治医より手術の結果と今後について説明します ・手術後は足首や足趾の運動をして下さい						・主治医より病状について説明します ・退院後の生活について看護師から説明します ・脱臼を予防するための方法について説明します ・一本杖歩行、靴下着脱訓練、床立ち上がり訓練、階段昇降訓練をします ・次回受診日： 月 日( )

病状に応じて、このスケジュールは変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、看護師にお尋ねください。